

# 地域に連合の存在をアピール!



必要とされる若者の力

2月3日、札幌地区連合青年委員会は、札幌市内9か所にて高齢者のお宅を除雪する「除雪ボランティア」を実施しました。この「除雪ボランティア」は札幌市社会福祉協議会と連携し、20年以上継続してきた取り組みです。当日は雪が降る中、参加した13組織81名は元気に作業を展開し、地域の高齢者の皆さんに感謝の言葉をいただきました。



笑顔で作業終了

担当した地域では雪の山に苦勞もありましたが、訪問宅の希望に丁寧に対応することができ、参加者もケガなく無事に作業を終えることができました。参加いただいた青年組合員の皆さん、そして趣旨に賛同しご協力いただいた多くの組織の皆さんありがとうございました。来年以降も、社会貢献で地域に連合運動をしっかりとアピールします。

## 札幌地区連合青年委員会 除雪ボランティアを実施



「正念場」の2024春闘がスタート!

連合石狩地協・春闘闘争委員会は、1月26日、札幌市内で2024春季生活闘争石狩地域討論集会を開催しました。冒頭、連合石狩地協吉田会長は、「4年ぶりのフルスベック集合開催として、多くの仲間に参加いただいた。この間の連合石狩地協の取り組みへのご理解とご協力に感謝する。能登地震への支援は息の長いものとなる。連合カンパ活動へのご協力をお願いします。2024春闘は物価高を上回る大幅賃上げの流れを地域に広げることが重要。ご理解とご協力、お力添えをお願いします。」と呼びかけました。

連合北海道須間会長は、「2024春闘はまさに正念場。地場中小への波及と組織加入率の引き上げをめざそう」と檄を飛ばしました。基調講演では「有期雇用契約の更新をめぐる諸問題」と題して、日本労働弁護団北海道ブロック事務局長の加藤弁護士より講演を

# 「みんなで賃上げ。ステージを変えよう!」 2024春季生活闘争石狩地域討論集会を開催

いただきました。続いて、連合北海道金子副事務局長より連合白書を中心に本春闘の方針と課題について説明しました。連合石狩地協方針は光崎副事務局長が提案し、より力強く「未来づくり春闘」の旗を掲げ、連合に結集する仲間が職場と地域の力を結集し、働く者・生活者の希望と安心を取り戻し、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために「底上げ」「底支え」「格差是正」と「すべての働く者の雇用と生活の安定」の実現に向け、地域総合生活改善闘争を力強く展開しようと呼びかけました。また、構成組織報告として、私鉄総連から「函館バス支部への不当労働行為事件の経過報告」、全自交から「ライドシェアの解禁をめぐる情勢や課題」について報告を受けました。本集会には81名が参加し、吉田会長の団結ガンバロー三唱で、2024春闘勝利を誓いました!

## 能登半島地震 「街頭カンパ」を実施

2/5

2月5日、札幌市内で連合北海道、連合石狩地協、札幌地区連合、退職者連合、そして民主・道民連合、民主市民連合による能登半島地震「街頭カンパ」活動を行いました。

街頭に立ちカンパを呼びかけた連合北海道須間会長は、「被災された方々にお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復旧・復興を願う」と述べ、「私たち労働組合の原点は支え合い・助け合いであり、地域での社会貢献活動を通じて地域に貢献することにある。今回の地震で被災された方々に手を差し伸べるために、誰もが今できることとしてカンパ活動に取り組んでいる。多くの皆さんのご協力を」と呼びかけました。



続いて民主・道民連合の武田、渕上道議会議員、民主市民連合の藤原、中村、定森市議会議員が挨拶に立ちカンパへの協力を呼びかけました。最後に連合石狩地協吉

### 連合北海道札幌地区連合会ホームページ



労働相談ホットライン  
フリーダイヤル いこうよ れんごうに  
☎ 0120-154-052

QRコードで速報をチェック!

<https://rengo-sapporo.jp/>



札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろウビル2階  
編集発行人 吉田 賢一 ☎210-0505  
2024年3月5日 468号  
連合北海道札幌地区連合会